

平成29年度 市政モニター会議 提言書に対する回答

行政情報の発信力強化

(提言1) わかりやすい情報発信

① 「広報ねむろ」のリニューアル

回答

「広報ねむろ」4月号より紙面をリニューアルします。楽しく読んでいただける新企画や特集など、市民の皆様に親しんでもらえる広報紙を目指し、今後とも取り組んでまいります。

② 市民参加型の広報活動（市民カメラマンの募集）

回答

市民カメラマンについては、今後、撮影した写真の活用方法などを検討したうえで、平成30年度中に実施できるよう準備を進めてまいります。

③ 「広報ねむろ」やSNS等を活用した地域コミュニティ活動の紹介

回答

広報ねむろの「まちの話題」のコーナーに「市民活動のひろば」という新コーナーを設け、年に数回、地域で活躍している市民団体などを紹介していく予定です。市民の皆様に親しんでもらえる身近な地域の話題を、できるだけ多くお届けできるよう、取り組んでまいります。

④ 「耳から入る情報」の発信（ボランティアサークル「花あかり」が作成する「声の広報」やFMラジオの有効活用）

回答

現在も、FMねむろにおいて行政情報番組「市役所だより」を放送しているほか、ボランティアサークル「花あかり」のご協力をいただき、「声の広報」を制作していますが、関係団体とも協議をしながら、その有効活用について、検討してまいります。

(提言2) 年齢階層別の情報発信

- ①「広報ねむろ」から一定の年齢階層に特化した情報を集めた「広報ねむろ（集約版）」を作成し、特定の年齢層が集まる箇所への配置

回答

どのような場所で、どのような人が、どういった情報を必要としているのか、市民のニーズを把握する中で、他自治体の取り組みなども参考に、「広報ねむろ（集約版）」の制作や活用方法などについて、調査、研究してまいりたいと考えております。

- ② 広報紙を読まない層へ向けたホームページやSNSを活用した情報発信の強化

回答

現在も、ホームページやSNS（フェイスブック）を活用した情報発信を行っており、市公式ホームページについては、本年3月1日に全面リニューアルをしたところです。引き続き、紙媒体以外のウェブを活用したわかりやすい情報発信に努めてまいります。

- ③「広報ねむろ」のレイアウト変更(高齢者にも見やすい広報紙)

回答

「広報ねむろ」については、本年4月号より、見やすいフォントの導入や、行間を大きく取るなど、レイアウトの見直しを実施します。今後も、「広報ねむろ」については、高齢者に限らず、多くの方に見やすいと感じていただけるレイアウトを心がけ、制作してまいります。

- ④ 市の広報媒体（公式ホームページ、公式フェイスブック、ねむろメール、新聞、FMによる市政情報コーナー等）の周知

回答

現在、様々な広報媒体や手段を使って情報発信を行っていますが、それらについての周知が不十分だったことから、今後は、市の情報を入手する方法としてどのような手段があるのかについて、機会あるごとに、市民の皆様に周知してまいりたいと考えております。

(提言3) 市民が求める情報の把握

- ① 広報活動に関するアンケート調査の実施

回答

行政情報の発信において、市民ニーズを把握することは大変重要と考えており、今後、調査方法などを検討しながら、アンケートの実施に向け準備を進めてまいります。

地域コミュニティの活性化

(提言1) 町会への加入促進における行政の支援

- ① 町会への加入を促すための積極的な広報

回答

現在行っている市民環境課の窓口での町会への加入呼びかけを続けるとともに、新たに「広報ねむろ」や「市公式ホームページ」を活用した町会加入広報を行うなど、市としても、広報活動を強化してまいりたいと考えております。

- ② 各町会に対する新規会員勧誘促進の呼びかけ

回答

現在、町会の新規会員勧誘については、各町会が中心に行っているところですが、他自治体の中には、会員加入促進マニュアルやQ & A集を成作している市町村もあることから、根室市としましては、調査研究を進め、各町会の取り組みを支援する方策について、検討してまいりたいと考えております。

(提言2) 地域活動に対する意識啓発と担い手育成

- ① 地域コミュニティについて学ぶ市職員による出前講座や研修会の実施

回答

これまで、「地域コミュニティ」自体を題材にした出前講座は実施していませんでしたが、本年6月に予定している講座メニューの見直しにあたっては、新たなメニューとして追加できるよう準備を進めてまいります。

- ② 「広報ねむろ」等での地域コミュニティ特集の実施

回答

「広報ねむろ」における地域コミュニティ特集については、担当課と内容等を調整のうえ、平成30年度中に実施したいと考えております。

- ③ 地域活動における後継者養成の仕組みづくり

回答

知識や経験豊かなシニア世代、また、行動力のある若年世代など、地域活動の後継者となりえる方に、積極的に参加していただくため、出前講座や研修会の機会をととして、意識啓発に努めてまいりたいと考えております。

- ④ 現役世代等、多様な住民が地域活動に参加しやすい環境づくり

回 答

機会あるごとに、地域コミュニティや町会活動の大切さを知っていただくための広報活動を行い、住民に自発的な参加を呼びかけると共に、市職員自らが地域活動へ積極的に携わり、広く住民に参加を呼びかけるなど、多様な世代の方が地域の活動に参加しやすい環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

(提言 3) 地域で活動する市民団体の活動支援

- ① 市民活動団体への支援制度の充実

回 答

市民活動団体を支援する制度は各種ありますが、こうした支援を受けたことのない方にとっては、問い合わせ先がわからないことなどもあります。これらの総合的な窓口は、総合政策室が担っていますが、今後は全庁的に、きめ細かな対応ができるよう、市民の皆様との対話を重ね、市民活動団体の支援を行ってまいりたいと考えております。

- ② 市民活動団体を紹介するなどの広報活動支援（「ふるさと根室ガイドブック」の活用等）

回 答

市民活動を紹介している「ふるさと根室市民活動ガイドブック」については、配布場所や情報発信の手段の見直しが必要と考えています。今後、町会を通じた周知などについても検討し、わかりやすい情報発信に努めてまいります。

(提言 4) 町会や市民活動団体同士の連携

- ① 運動会など地域の学校行事と合わせた町会交流イベントの実施

回 答

現時点で、市が主体となった町会交流イベントの実施は、検討していませんが、町会連合会と連携しながら、町会の取り組みを紹介し、町会間で情報共有を図るなど、町会同士の連携強化を図ってまいりたいと考えております。

- ② 市民活動団体同士の交流の場の創出

回 答

回 答

市民活動団体同士の交流の場のひとつとしまして、現在、公民館では、「文化祭」や「みんなでオンステージ」などの事業を実施しており、引き続き、市としても、市民活動団体同士の交流を支援してまいりたいと考えております。